保良だより

発行者
保良部落会
会長平良恵雄
0980-77-8507
編集斎藤利夫
0980-77-7670

134人の長寿祝う 保良部落敬老会

10月9日(日)保良部落の敬老会が盛大に開催されました。今年の新入会員は4名、最高齢は平良メガさんの103歳、男性では、砂川金助さんと島尻義雄さんの93歳でした。今年は、お年寄り一人一人への案内状や公民館入り口の看板、テーブルの花飾り等、敬老の方々に喜んでいただけるように工夫してみました。余興では、婦人会を中心に様々な演目が披露されました。青年たちの「保良応援の踊り」や婦人の「保良クイチャー」などは昔を思い出す楽しい演目でした。また、今回は砂川金正さんが発起人になり、勇志会を立ち上げエイサーを披露しました。勇志会にはエイサーを全くやったことのない30代～60代の男女11名が集まり、1週間前から毎日練習しました。このように、保良の敬老の方々のために気持ちを一つにして頑張る部落民の姿はとても素晴らしいものです。敬老の方々にはこれからも益々お元気で活躍されると共に、後輩へのご指導等もよろしくお願いいたします。

クイチャーフェス 保良の芸能を披露！

11月6日(日)カママ嶺公園にて第10回「クイチャーフェスティバル」が開催され「保良クイチャー」と「保良ヨンシー」が初参加しました。クイチャーには39名、ヨンシーには19名とたくさんの部落民が参加し楽しく踊りました。今回は、仲間寛安さんを中心とした三線や太鼓の生演奏で踊りを盛り上げました。これからは、ヨンシーやクイチャーの保存会をきちんと組織化して活動を充実させ、若い世代に引き継いでいきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

「宮古まもる君」保良集落に赴任

11月9日に宮古まもる君が海宝館前の交差点にやってきました。長北からの異動だそうです。海宝館前は、部落民はもちろん、観光客もたくさん通る場所です。まもる君、事故の無いようしっかり見守ってね。

部落の厄払い スマフサラ行事

12月1日(木)保良部落民の無病息災を祈願する伝統行事「スマフサラ」が行なわれます。農作物へ害を及ぼすもの、それから疫病や悪霊が部落に入らないように、部落の入り口に縄にくくり付けた豚の骨が掲げられます。当日は、ツカサを中心に役員と班長たちで部落民全員の健康と繁栄を願って行ないます。

第2回 保良グラウンドゴルフ大会

12月11日(日)に今年2回目のグラウンドゴルフ大会が開催されます。6月の第1回大会では58名が参加し優勝は6班でした。今回は、班対抗ではなく個人の成績だけで競います。また、前回は寄付金で運営しましたが、今回は1人500円の参加費とさせていただきます。なお、参加希望者は、12月に班長が各家をまわりますので、その際に申し込んで下さい。申し込み時に参加費もお支払いいただきます。参加申込締め切りは12月7日(水)です。

◇日時　12月11日(日)
　午後2時スタート
◇場所　福嶺小学校校庭
　雨天時→体育館で実施
◇参加費　500円
※大会終了後、公民館にて表彰式と懇親会。懇親会ではお弁当が出ます。